

## 公開プロセスとは

- 6名の外部有識者が、公開の場で事業の担当者との質疑・議論を行い、外部の視点から事業見直しの方向性や見直しの内容を提示する取組。
- 本年は、6/10～30にかけて、15府省において、計66事業を対象に実施。インターネット中継又は一般傍聴により議論を全面公開。
- 行政改革担当部局が、一部の外部有識者の指名(6名のうち3名)に関与。
- 議論の結果は、外部有識者がとりまとめ。各府省は、その結果を概算要求に向けての検討において尊重。

### 公開プロセスの流れ(イメージ)

5分	事業所管部局から事業の概要を説明
2分	進行役から論点を説明
45分	論点に基づいて質疑/議論を実施 外部有識者は議論の内容を踏まえて「コメントシート」に意見を記入
3分	とりまとめ役の外部有識者がコメントシートに記載された評価結果の集計を発表し、「評価結果」及び「とりまとめコメント」の案を提示。
5分 ~25分	案に基づき、外部有識者間で議論し、一致した評価結果、コメントを作成。

※更なる詳細な情報については、以下のホームページをご覧ください。

行政事業レビューHP: <http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/gyoukaku/review.html>